



哀鍵  
奪われた幼馴染  
For Adult Only



ざわ...  
文学部

あつ...  
あつたつ!

私も  
あつたわ!

法学部		経済学部		商学部		文学部	
00002	00128	00458	00728	01010	01225	01510	01700
00008	00145	00468	00733	01025	01230	01515	01708
00013	00152	00482	00745	01033	01242	01522	01712
00017	00178	00510	00766	01038	01248	01524	01715
00020	00198	00523	00778	01042	01251	01530	01720
00027	00226	00536	00781	01048	01256	01539	01729
00035	00245	00547	00790	01053	01262	01547	01732
00050	00262	00551	00802	01059	01263	01551	01736
00063	00277	00560	00810	01066	01270	01558	01741
00078	00280	00572	00819	01067	01272	01562	01749

ざわ...





こうして大学受験に  
失敗した俺は…

長い長い  
浪人生活に突入  
するのだった

# 日々是決戦

欲しがりません  
勝つまでは

その日から  
来年の入試に  
向けて

全ての欲望を  
断ち切つて勉強に  
励む事にした

私なら  
大丈夫

祐一の事  
待てるから

そう…全ては  
名雪の為…

俺の事を待って  
いてくれる  
彼女の為に…

聞けば  
名雪も…

ねえ  
水瀬さん  
一緒にカラオケ  
行かない？

大学での誘いを  
全部断つている  
らしい

ごめんなさい

今日はちよつと  
無理かな

ゴメンな  
名雪…

祐一

来年は大学で  
一緒にイチヤイチャ  
しような

ご飯だよ





やっぱり合コンなんて行けないよ

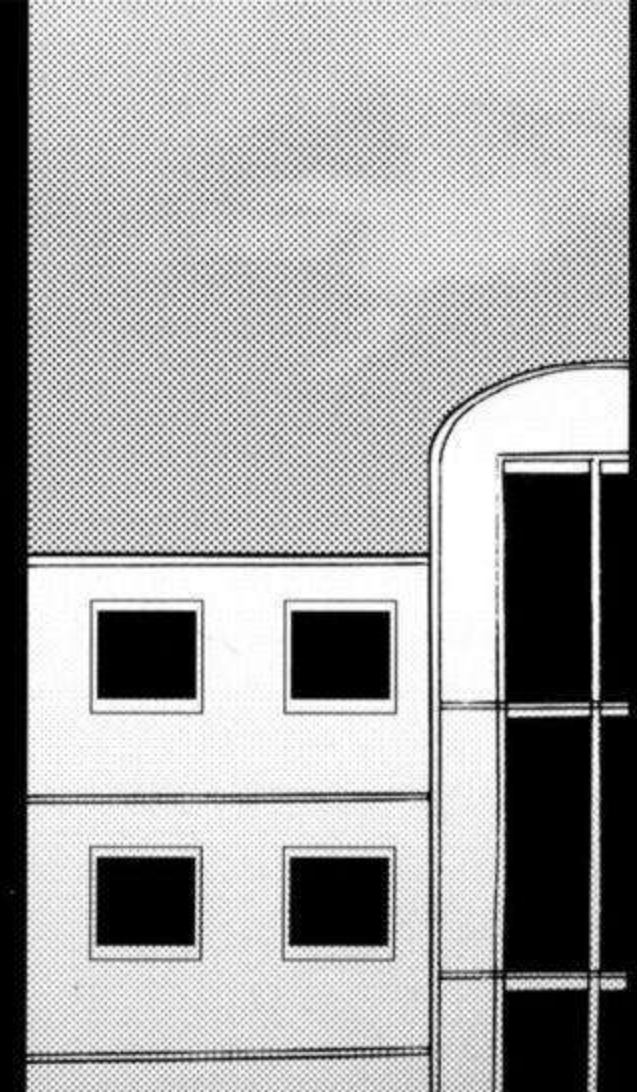
でも...

もう「合コン」でしょ



ごめん香里

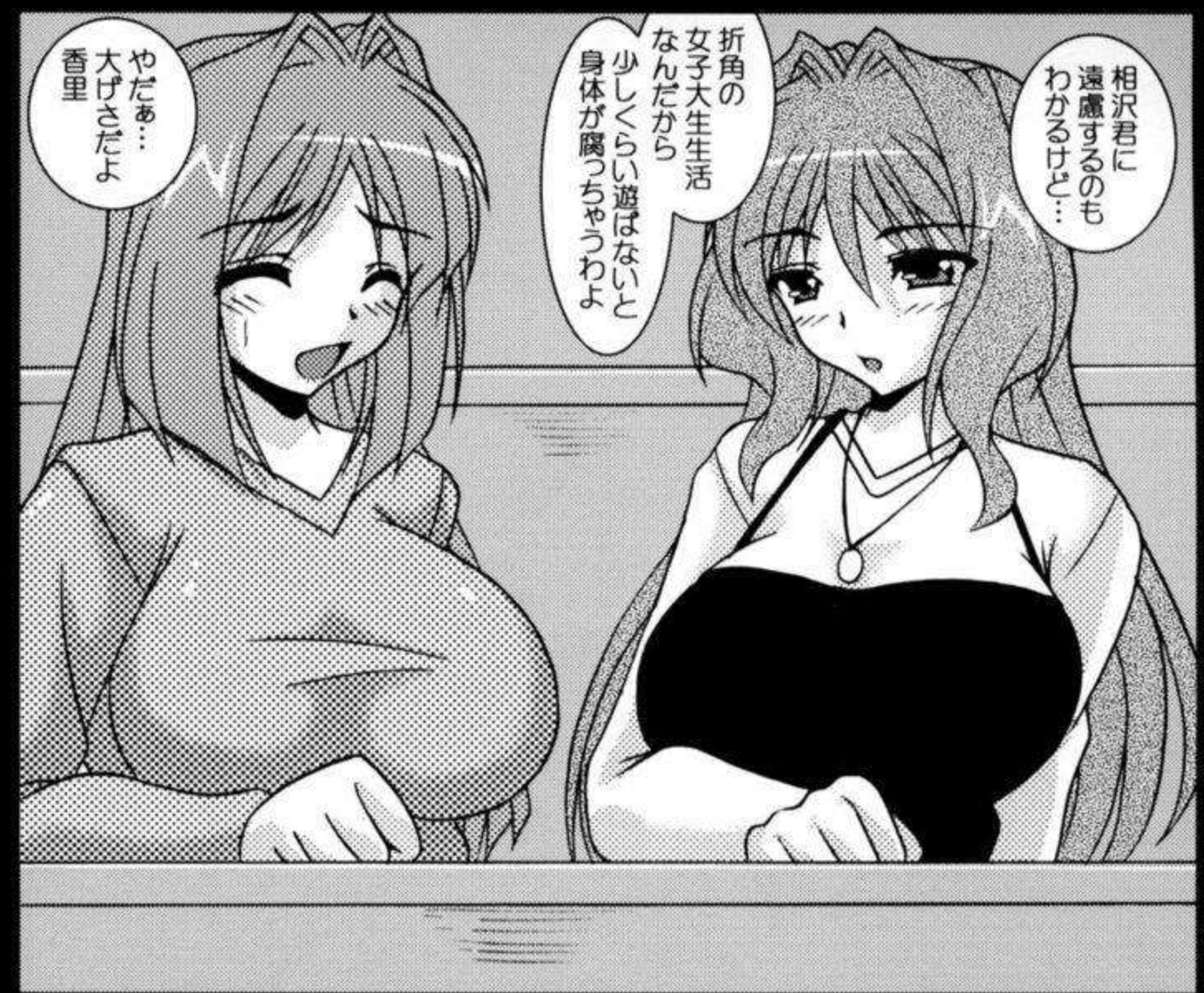
やっぱり今日は無理



ごめん香里お母さんに買い物頼まれてるから

もう行くね

ちよ... ちよつと名雪っ!



相沢君に遠慮するのもわかるけど...

折角の女子大生生活なんだから少しくらい遊ばないと身体が腐っちゃうわよ

やだあ... 大げさだよ香里



大学に入学してから数ヶ月が経ち...

そんな祐一に気を遣ってか... 私はデートはおろか...

祐一はひたすら受験勉強の毎日...

まともな会話も少なくなっていました...



身体が腐っちゃうかあ

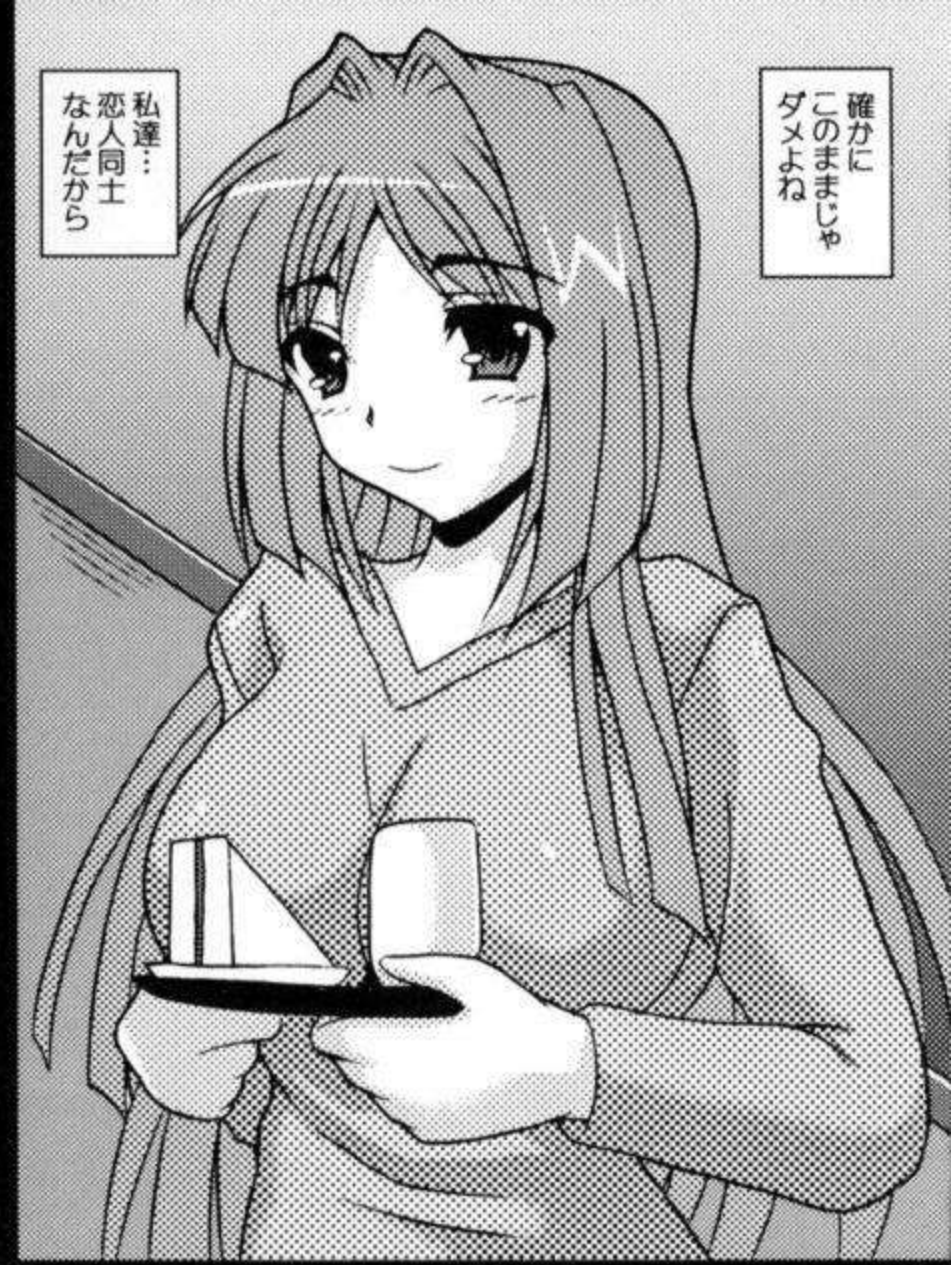
香里もキツイ事言うなあ

ほめ



確かに  
このままじゃ  
ダメよね

私達：  
恋人同士  
なんだから



祐一  
お夜食持っ  
てきたよ

ああ  
サンキュ

テーブルの上に  
置いておいてくれ



今夜も  
遅くまで  
勉強するの？

まあな



名雪？！

祐一もこんなに  
頑張ってるん  
だもん

少しは  
息抜きしても  
いいんじゃないかな



ねえ祐一：  
頑張るのは  
いいけど

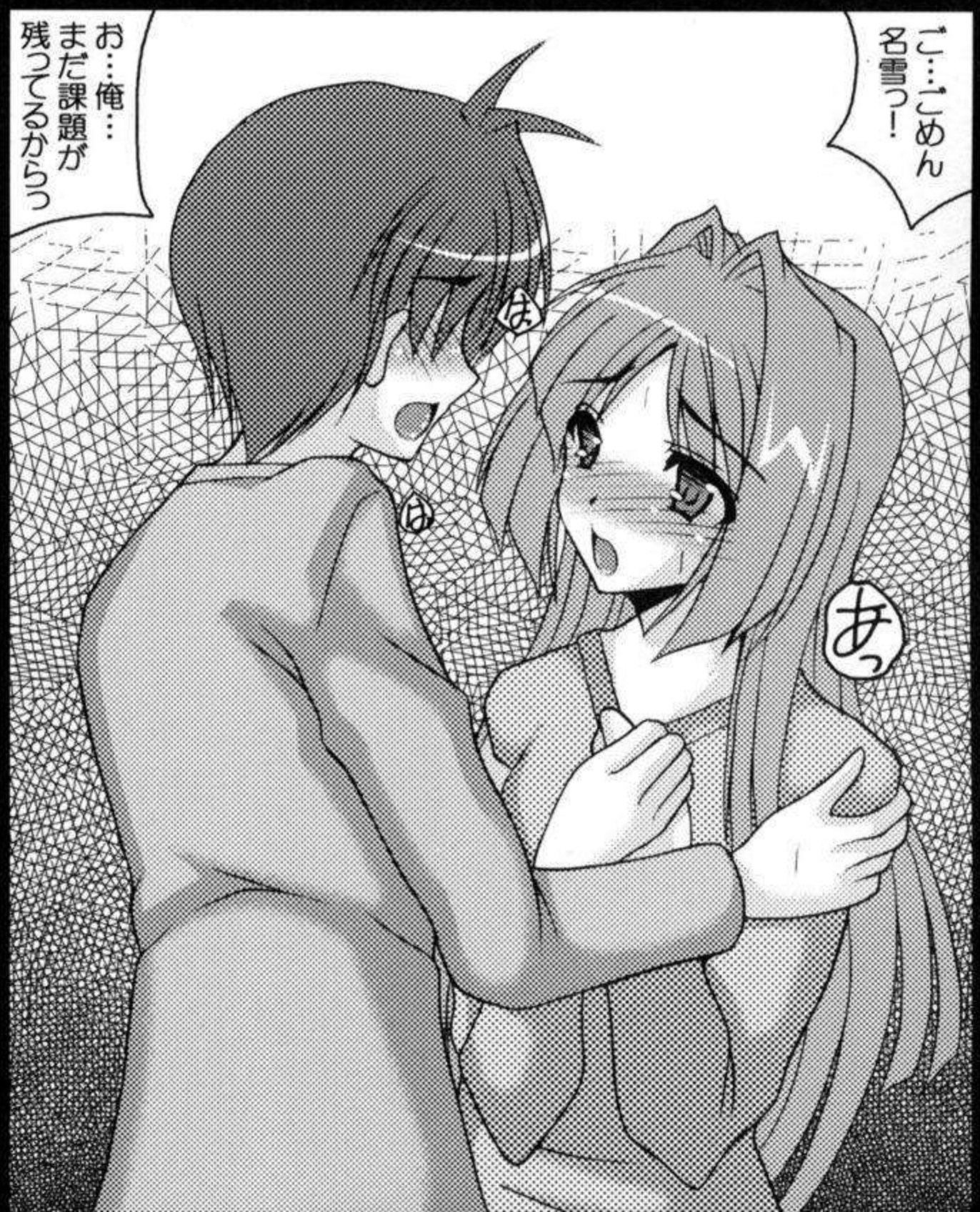
今からそんなに  
根詰めてたら  
身がもたないよ

名雪？

うん









こうして  
二人とも進展の  
無いまま

梅雨が明け…  
夏が近づいて  
きました

そんな  
ある日の事…



お願い  
お金はもう  
払い込んでるから

タタで  
いいからあ



一緒に行く  
予定だった  
サークルの子が



ねえ名雪…

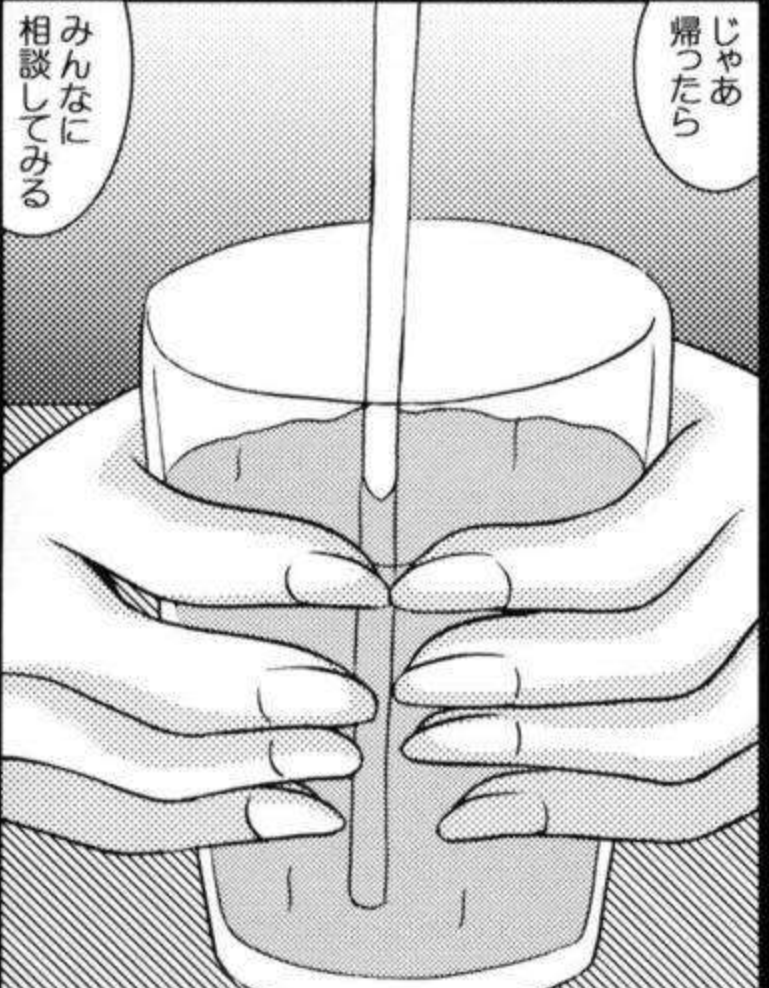


名雪がそんなに  
気を遣ってたら

相沢君も  
かえって辛いんじや  
ないかな



じゃあ  
帰ったら







行かなきゃ  
勿体無いじゃん

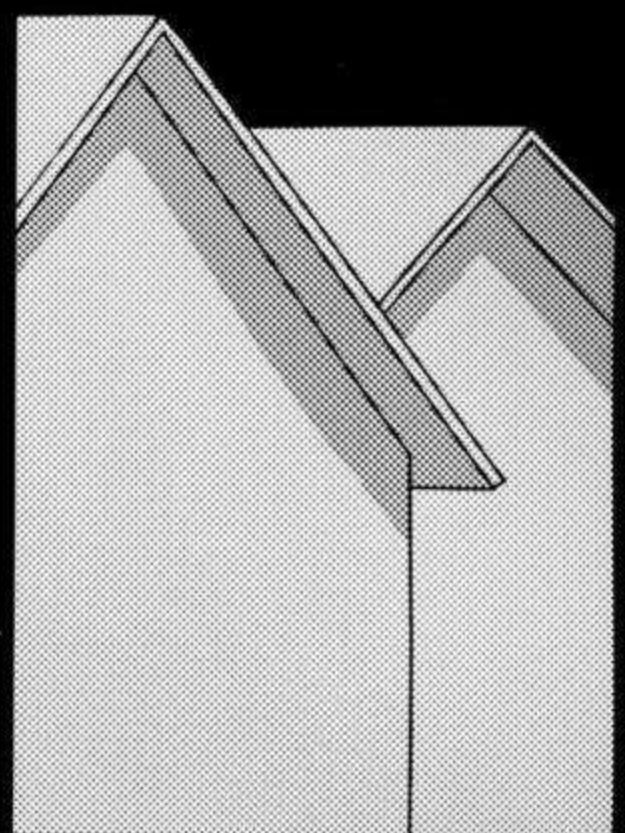
だってタタ  
なんだろう？

本当に  
いいの？



海？

折角だから  
行くこいよ



ああ

来年は一緒に  
海行こうね♥

546



名雪も俺に  
気を遣って  
ばかりだから

うん

たまには  
ハメ外して  
来いよ

じゃあ  
行ってくるね

こうして  
私は香里と  
一緒に

三泊四日の旅行に  
出かけること  
になりました





さすが  
香里ちゃんの友達  
レベル高いねっ

おお♡

やあ  
はじめまして  
水瀬さん

そ...そんな話  
聞いてないよ

香里の他に  
男の人が...  
二人!?



そして  
旅行当日

おはよう  
名雪っ

え!?



黙ってたのは  
謝るから!

ま...待って  
名雪

わ...私っ  
帰るっ!



ちよっと  
香里...

男の人が  
いるなんて  
聞いてないよ

だって...  
行ったら  
来ないでしょ?

あ...当たり前  
前だよ!





わかった！  
わかったからあ

ちょ...ちょっと  
香里い

お願いっ！  
この通りだから!!!

相沢君には  
絶対に内緒に  
するから



お願い名雪  
チャンスなの

チャンス？

助けるって？



サークルで  
一番人気の  
笠野先輩

この旅行で  
先輩の彼女に  
なりたいの



そろそろ  
出発しようか

お話し  
話もまとまった  
みたいだし

香里のサークルの  
先輩達と一緒に  
泊りがけの旅行へ  
行く事になりました！

結局香里に  
押し切られる形で

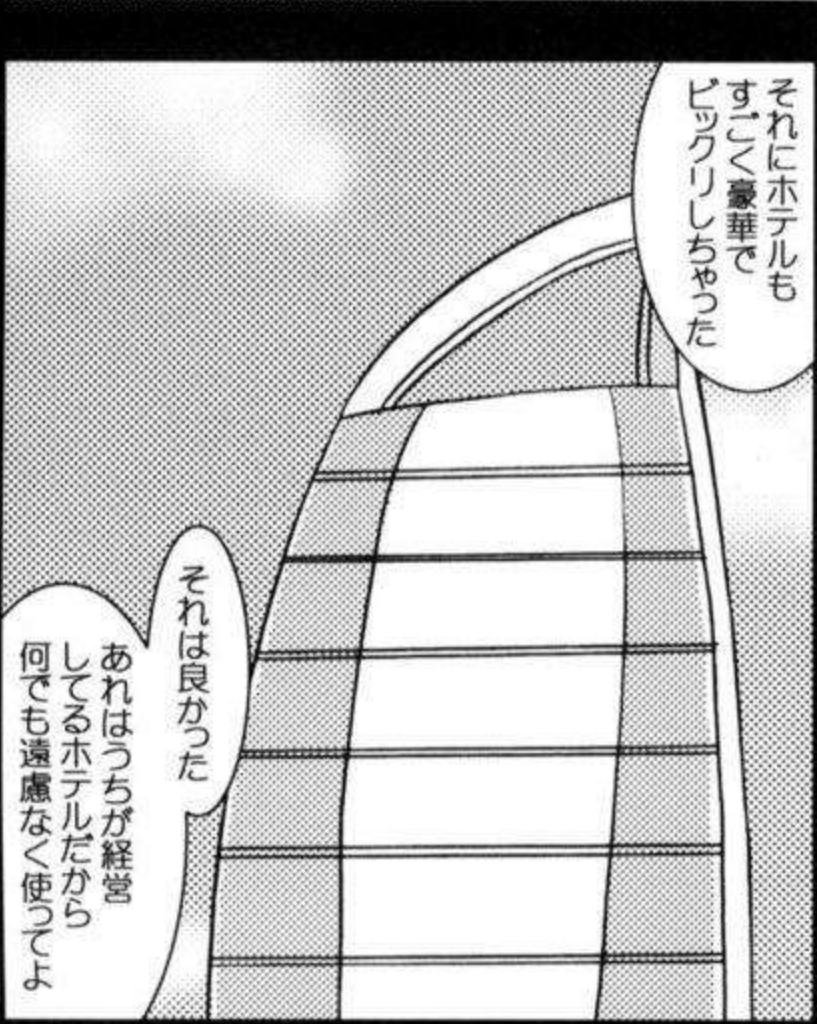
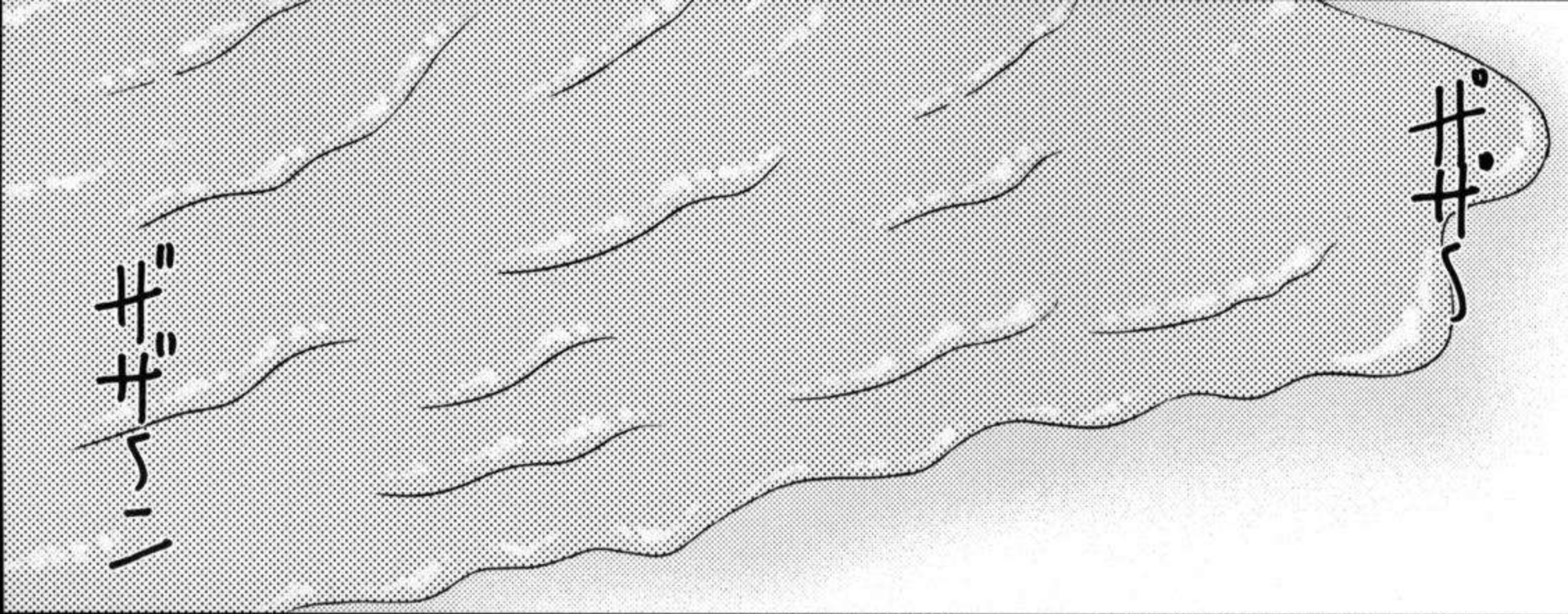


ありがとう  
名雪♥

もう  
香里たらあ

ギョーッ!!!





それにホテルも  
すごく豪華で  
ビックリしちゃった

ねっ  
来て良かった  
でしょ

海が  
すごく青くて  
綺麗だよ

わっ♪  
見て香里っ

それは良かった

あれはうちの経営  
してるホテルだから  
何でも遠慮なく使つてよ

ほっ  
行っ名書

あ…待って  
香里





いやむしろ  
彼氏がいた方が  
楽しめるかもんよ♥

相変わらず  
悪趣味だな



香里の友達

中々の上玉  
だな♥

ああ♥

あかりが来れないって  
聞いた時はどうなるか  
と思ったけどな



でも香里の話だと  
彼氏いるみたいだぜ

大丈夫だ  
問題ない♥

ニヤ〜



ところで…  
例のアシは持って  
きてるんだろっな？

やんちゃ

たんまり  
持ってきたぜ♥



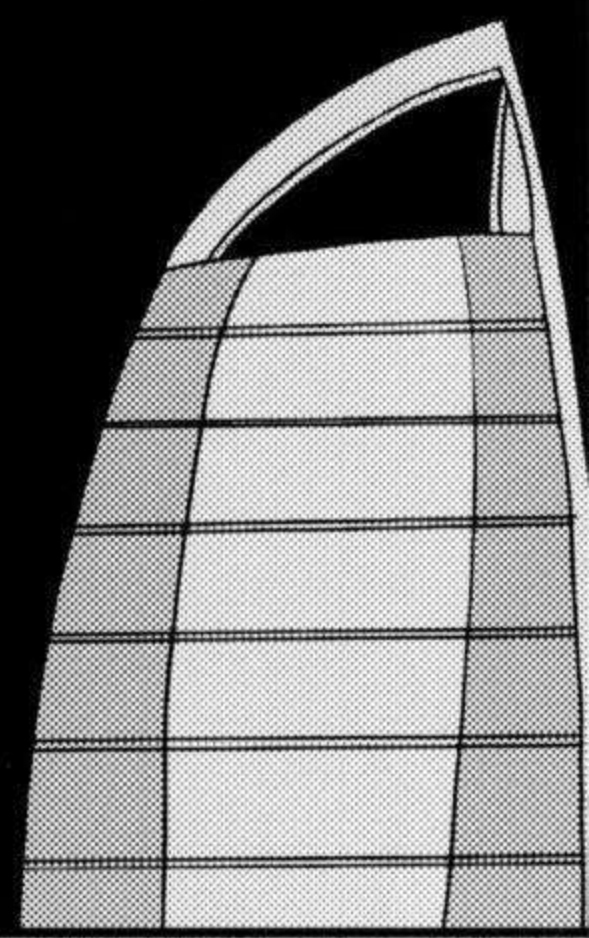


ただいま〜

おかえり  
二人とも  
遅かったね

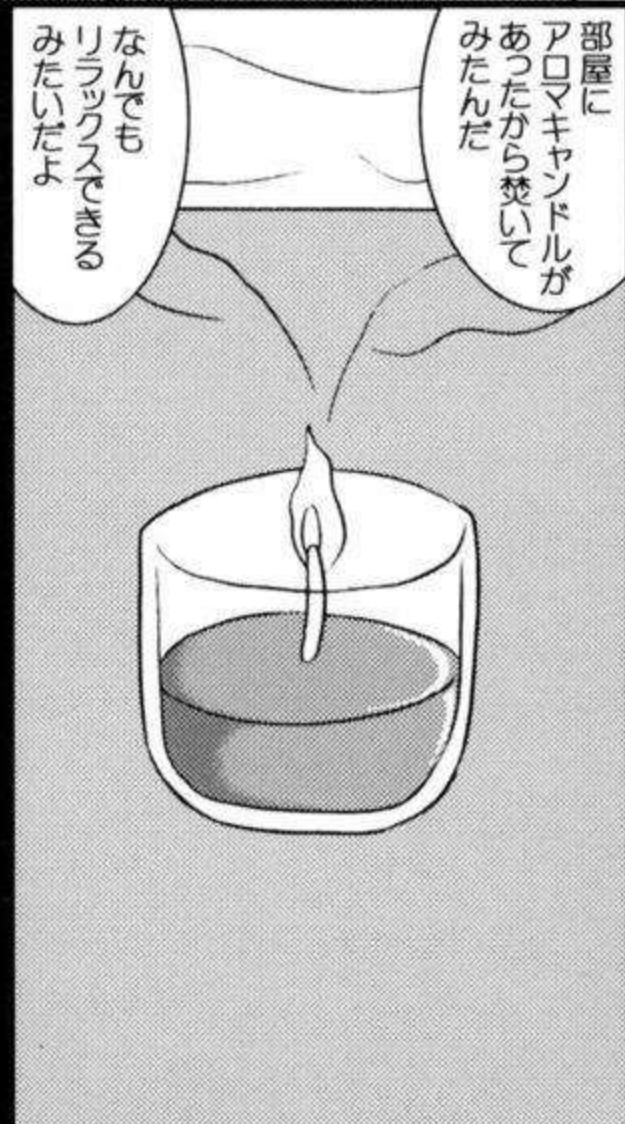
大浴場が  
すごく立派で  
ついつい長湯  
しちゃいました♥

ええ♪



みんなで親睦を  
深めようか♪

じゃあ一人も  
戻ってきたし



部屋に  
アロマキャンドルが  
あつたから焚いて  
みたんだ

なんでも  
リラックスできる  
みたいだよ



あれ?  
なんか甘い香りが  
しますね

ああ  
これね



うふふ  
乾杯♥

もう  
香里ったら  
少しだけだよ

かんぱい!!!

旅の開放感から  
でしょうか

香里に押し切られる形で  
なし崩し的に宴会に  
なっていました...



はい  
お一人さん♪

でも...私...  
お酒は...

いいじゃん  
名雪♪

折角の旅  
行  
なんだから





どんどんお酒が進んでいきました…

♡

♡



いいね♡

このワインも飲みやすくて美味しいよ

じゃあ…もう少しだけ

♡



あっ

とても甘く一日を終え疲れた身体に染み込んでいきました

これ美味しい♡

初めて飲むお酒の味は

部屋を満たす甘いアロマの香りとアルコール…

私は今まで味わった事がない心地よい感覚に身を委ねていきました…



ふふふこれはカッブル誕生かな♡

♡

ああ♡二人ともごゆっくり

悪い二人とも

そして宴もたけなわになつた頃…

少し席を外すよ

ちよつと香里と二人で話したいから





二人に  
かんばしい♪

うふふ  
乾杯♥

で、そりゃ  
ナマ:

やだま

本当  
ですか?

カキッ

こつて  
私は...

残った永友先輩と  
二人で飲む事に  
なりました

二天も  
おし

永友先輩の話は  
面白く聞き上手で

私も楽しくなって  
更にお酒が進んで  
いきました

はあ♥  
先輩のお話  
面白くて

ついつい  
飲みすぎ  
ちやつたあ

そう言えば  
香里ちゃんから  
聞いたけど

彼氏が浪人中で  
全然構ってくれないん  
だつて?

いいねえ♥  
肩を抱いても  
嫌がるそぶりも  
ないし

ぽわき

やっと特製の  
発情アロマキャンドルの  
効き目が表れてきた  
みたいだな

そんなですよ  
祐一さんは  
酷いんですよ

なんだか  
身体も熱く  
なってきた...

頭もポーっと  
してきました

あれ?  
私...どうして  
先輩に肩を  
抱かれてるの?

それは少し  
飲ませすぎ  
ちやつたねえ

おおっ♥  
来た来た

ニヤン

まあ...いいか...  
なんか頭がポーと  
してよくわかんないし

ニヤン♥





すん...  
近づく...

それは酷い  
彼氏だね♥

ドキ

えっ!?  
せ...先輩の  
顔...



デートだって  
全然して  
くれないし

もじ

もじ

祐一の愚痴が  
止まらなくなっ  
てきました...

私は先輩の腕に  
抱かれながら...



いくら浪人中  
だからって...

ああん...  
こんな大きな腕で  
抱き寄せられたら

ダメなのに...ただけは  
甘えなくなっちゃう...



ふふふ♥  
うっとりキスに  
浸っちゃってまあ♥

いいせ♥  
二期待通り  
今からこのエロボディを  
たっぷり晒かしてやるぜ

あ...



俺だったら  
たとえ浪人中  
でも

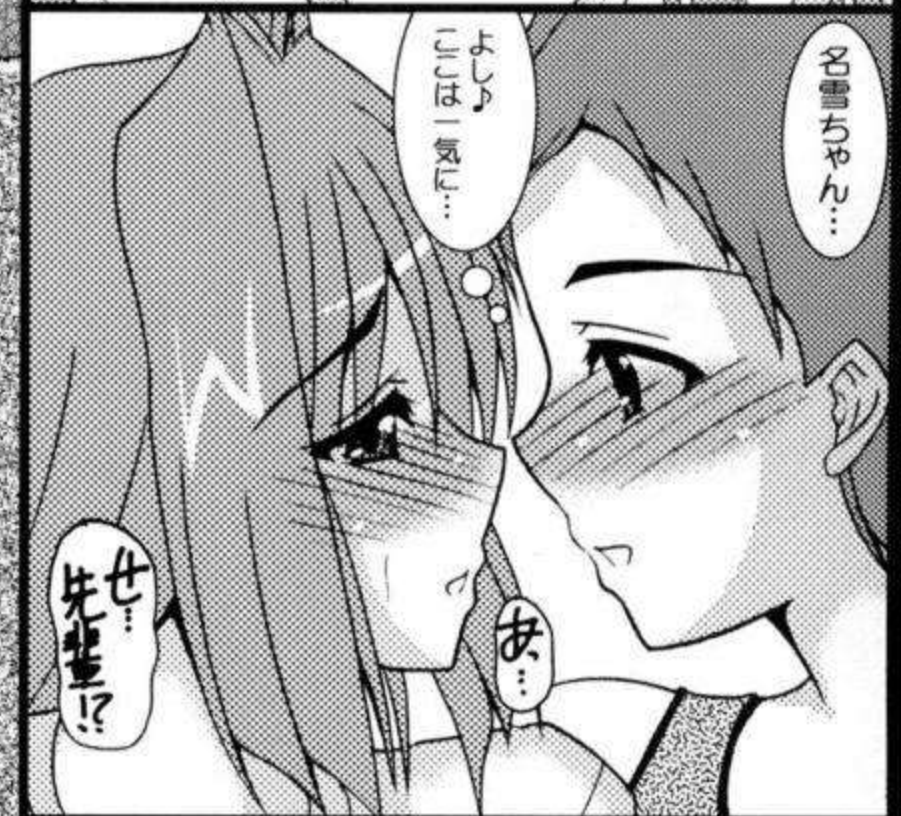
ドキ

おいしいね  
嫌がるよんか

彼女を  
放っておくなんて  
絶対にしないな

ドキ

潤んだ眼で  
見つめ返して  
くるよ♥



名雪ちゃん...

よし  
こは「気」...

せ!  
先輩!?

あ...



トクニ...

あ...

先輩

トクニ...

わ...私...  
先輩にキスされて!

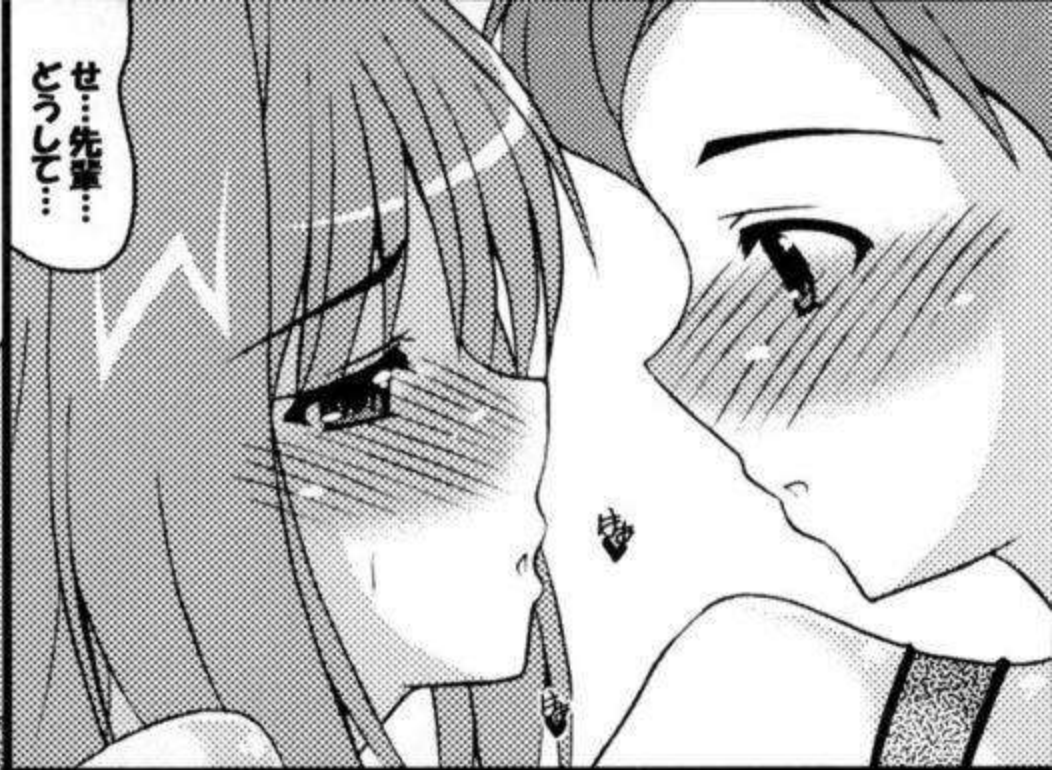
んん...ダメ...  
頭が真っ白になっ  
ても考えられない





大丈夫  
俺に任せて♥

せめて  
この旅行中へらさば  
彼氏の事なんか  
忘れて楽しんで  
欲しいんだ



せ...先輩...  
た...  
た...  
こんばん...



ごめん  
名雪ちゃんが  
辛そうだったから  
...  
だ...  
だ...  
こんばん...

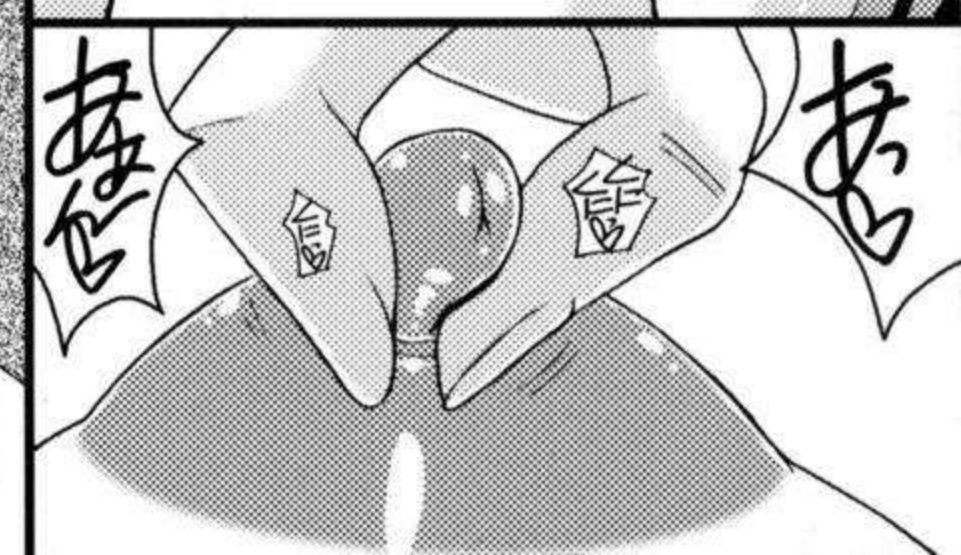


ああん...  
も...もう訳が  
わからないよ...

ふひひ♥  
アルコールと  
発情アロマですっかり  
出来上がってるな



この見えて俺...  
女の子の扱いには  
慣れてるから



あ...あ...あ...  
直に触られて...

やあん♥  
そんなにおっぱい  
揉まないでえ



いい声になってきたね♥

はあ♥  
乳首い...

ああ♥乳首い  
らめ♥ソクソク  
しちやう...

乳首も硬く  
しじこきたし  
気持ちいいだろ

ほら...じつちも  
ヌルヌルだ

ふわ  
身体は正直だな♥



じじ  
くさ

ひ...  
そ...  
だめ...

そんなトコ  
触らないで...

どう?  
自分でするより  
気持ちいいだろ♥

し...  
し...

だ...  
気持ちいい  
な...



くさ  
しちや

ちや

ちや

ああ...だ...誰にも  
触られた事のない  
トコを...  
祐一以外の男の人に  
弄られてる...

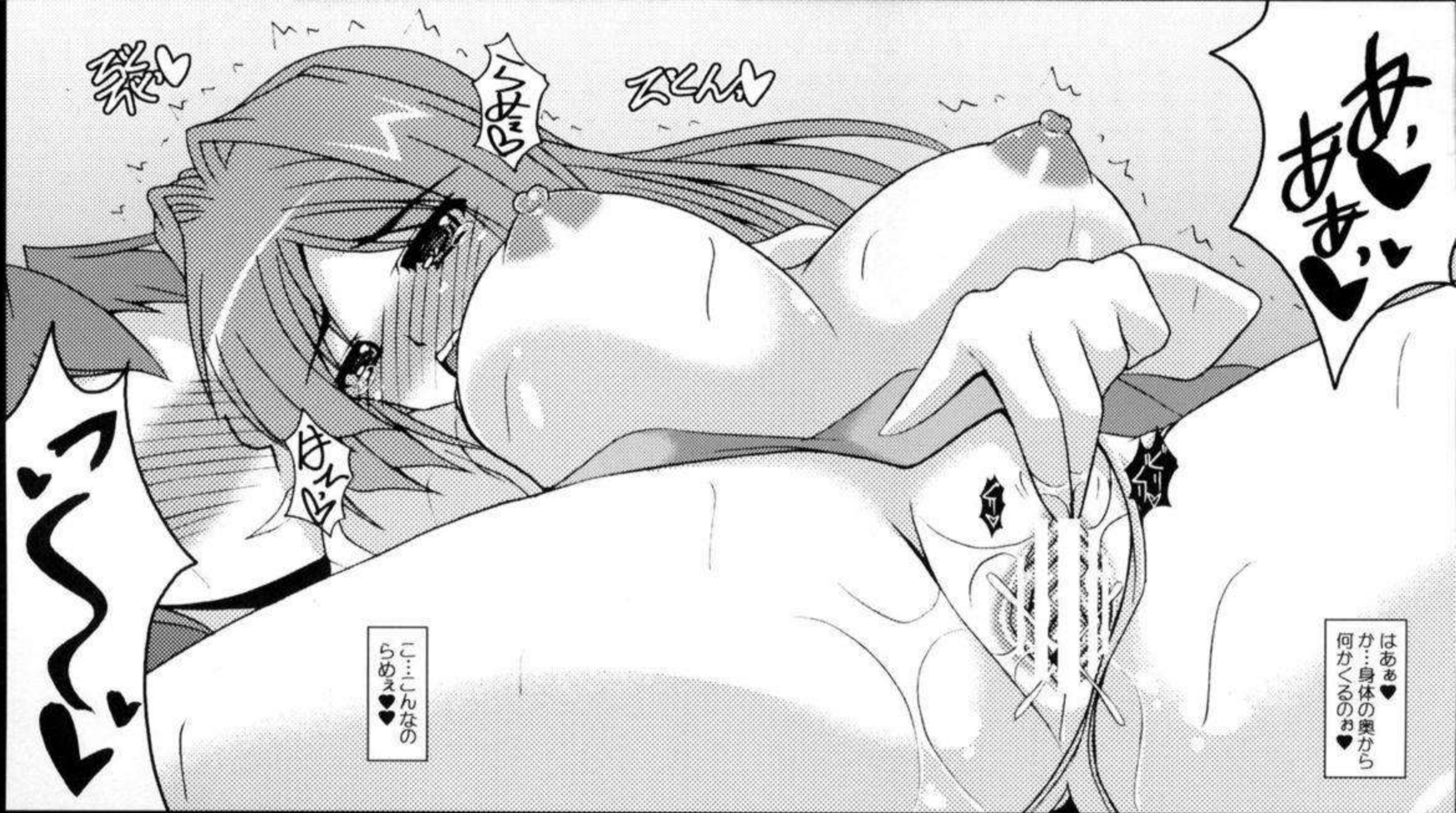
キ...  
キ...

いいよ  
イッチャ...



キ...  
キ...

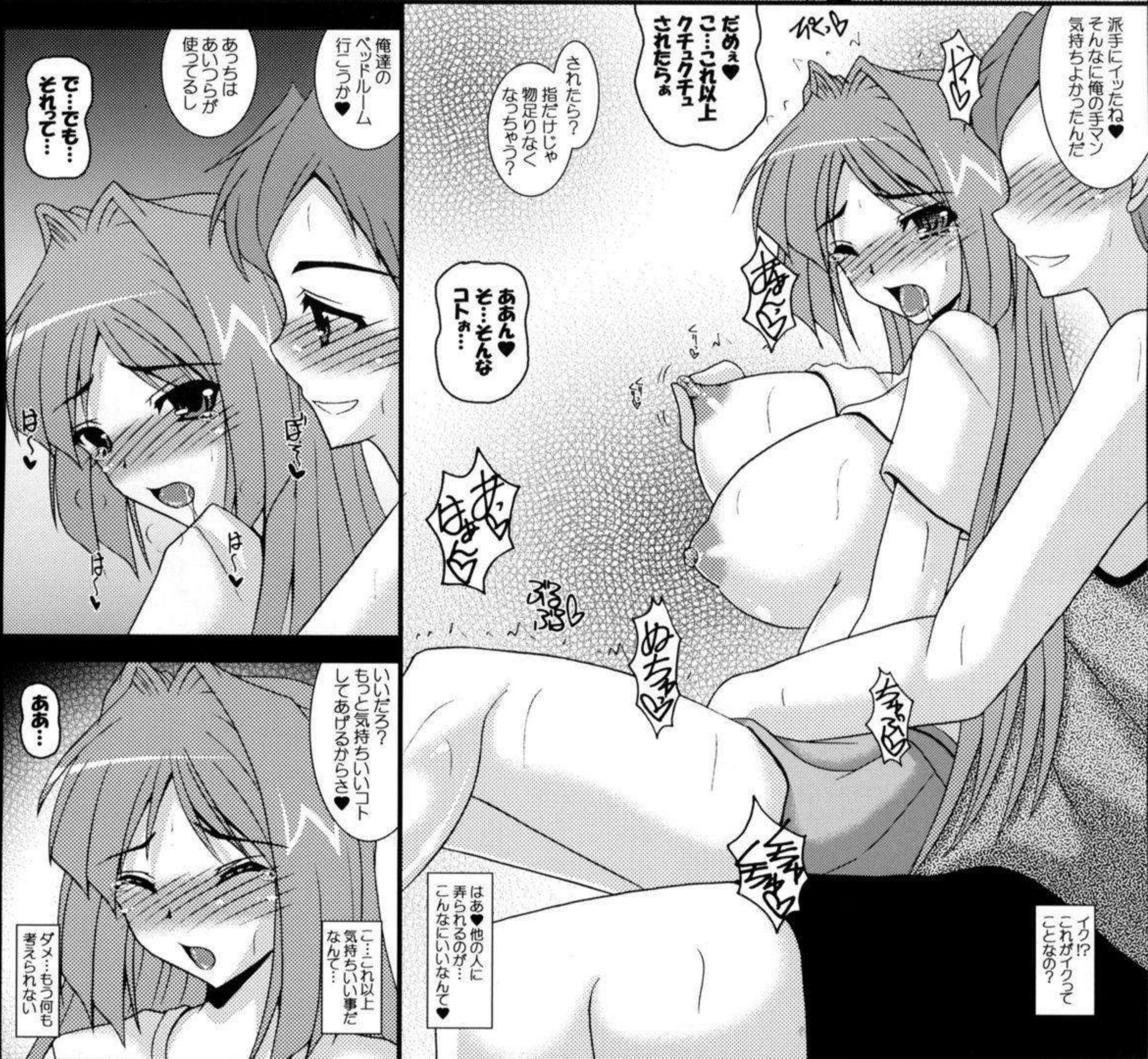




はあ♥  
か…身体の奥から  
何かくるの♥

こ…こんなの  
らめえ♥♥

いっしょ



派手にイッたね♥  
そんなに俺の手マン  
気持ちよかつたんだ

だめえ♥  
こ…これ以上  
クチュクチュ  
されだろ

されたら？  
指だけじゃ  
物足りなく  
なっちゃう？

ああん♥  
そ…そんな  
コトか…



俺達の  
ベッドルーム  
行こうか♥

あつちは  
あいつらが  
使ってるし

こ…でも…  
それって…



いいだろ？  
もっと気持ちいいノット  
してあげるからさ♥

ああ…

ダメ…もう何も  
考えられない

こ…これ以上  
気持ちいい事だ  
なんて…

はあ♥他の人に  
弄られるのが…  
こんなにいいなんて♥

イク!?  
これがイクって  
ことなの？



こうして私は  
強引に先輩達の寢室に  
連れ込まれました

ははは

ははは

先輩達の寢室も  
甘いアロマの匂いで  
満ちていました...

だ...だめ  
先輩い♥

そんなとこ  
掘けないで...

ぶはあ♥  
名雪ちゃんの  
処女マン汁うめ

名雪ちゃんの  
オマンコ

中也綺麗な  
ピンク色だね♥

やあ♥  
覗きこいた...

おっ♪  
処女膜発見♥

本当に彼氏と  
してなかったんだ

じゃあ...  
名雪ちゃんの  
処女マンコ

彼氏より先に  
味わっちゃうよ♥

誰も触れた事のない  
処女地を先輩の舌が  
無遠慮に這い回る...

ダメだとわかっていても  
先輩の舌が送り込んでくる  
愉悦と...部屋を満たす  
甘い香りが私の判断力を  
奪ってしまいました...

ほらほら♪  
処女膜へロへロ  
してるのわかるだろ♥

ああ...そ...  
それうめ♥

ははは

ははは

ははは



どうしたの？  
そんなに腰を  
浮かせちゃって

もしかして  
ペロペロの  
おねだりかな

やあ  
嫌なのに身体が  
勝手に動いちゃう

これじゃあ本当に  
私がペロペロの  
おねだりしてる  
みたいだよ

そ...そんな  
違っ...

あ...あ...  
も...も...  
い...い...

ああん  
そ...そんなに首立てて  
吸われたら恥すかしくて  
死んじゃう

いいぜ  
名雪のスケベ汁が  
枯れるまで  
吸ってやるよ

おやあ  
クリちゃんも  
はしたなく  
勃起させちゃって

キ...クリ  
は...は...

そんなに  
俺に苛めて  
欲しいのかな

あ...あ...  
あ...あ...

ひいっ  
な...中舐め舐め  
しながらクリちゃん  
扱かれたらあ!

あ...あ...  
あ...あ...  
あ...あ...





処女なのに  
クリコキされて  
潮噴いてイクなんて…  
名雪には淫乱の  
素質があるのかも♥

ズレ

派手に  
イッたね♥



ちゅ  
ちゅ  
ちゅ

ニムニム

ニムニム

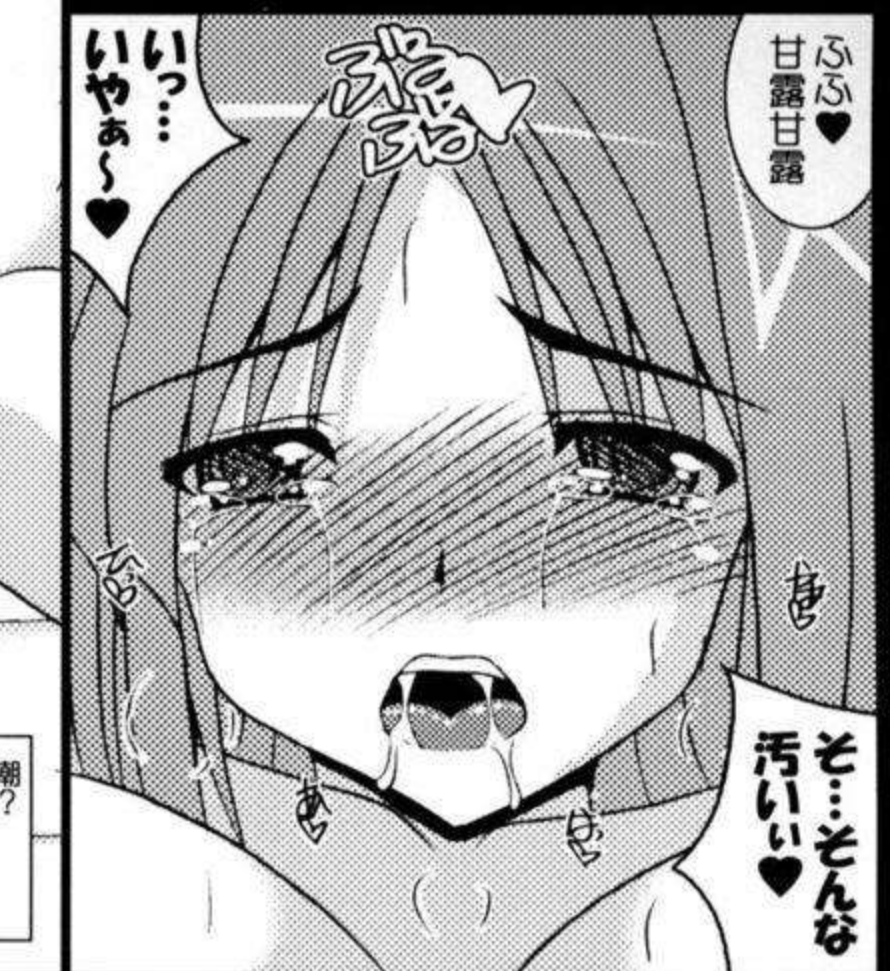
や…う…  
嘘?!

せ…先輩の  
「ロガオマン」  
吸い付いて



でも…指と口だけで  
こんなに気持ちいいの…  
これ以上の「ロ」されたら…  
私…おかしくなっちゃう

潮?  
おしこじゃ  
ないんだ…



ふふ♥  
甘露甘露

いっ…  
いやあ…♥

そ…そんな  
汚い♥



はあ♥  
俺もちっ  
我慢できない

こんだけトロトロで  
すれはもう充分だろ♥

ガキ

う…嘘!?  
これ…  
オチンチン?

男の人のこ…  
こ…こんなに  
大きいの!?



彼氏には悪いけど  
名雪の処女  
俺が頂いちゃうよ

そ...  
そんな...

それだけは  
ダメえ...

大丈夫  
優しくするの  
から

名雪も彼氏より  
一足先に大人に  
なるっぜ

ああ...か...  
身体に力が  
入らない

た...助けて  
祐一...

そ...そんな  
大きい無理  
そんな大きいの  
入れたら  
私...壊れちゃう

オチンチン  
らめえ...

そ...そこは  
祐一だけの  
場所なの

はあ...  
名雪のオマンコ...  
俺のチンポに  
吸い付いてくるよ

お...お腹の中  
オチンチン  
入ってる...

そ...ええええ  
挿れな  
木ええ

いやあ...  
熱くて硬いモノが  
お腹の中拡げて  
くるの...

おっ♪  
行き止まり...  
名雪の処女膜が  
俺のチンポに  
抵抗してくるよ



いい加減名雪も  
覚悟決めて

あま  
ろくな

俺のチンポで  
女になろうぜ

名雪の処女マン  
ご馳走様

ほら  
俺のチンポに  
純潔の証がべつと  
付くよ



ま...ま...

ゆるして...

らあ

ほ...本当に  
らあなのよ

はいつ残念♪  
名雪の処女膜

俺のチンポに  
勝てなかった  
みたいだな

ひいっ  
お...お腹が  
引き裂かれて...  
本当にオチンポ  
入っちゃってる

ごめんね祐...  
私...初めて祐に  
あげられなかったよ...

あま  
あま

あま  
あま





これから名雪の  
処女マンコに

俺のチンポの味を  
覚えてもらおうかな

そ...そんなの  
難し...

ああ...い...  
痛いのが



やっぱり  
処女マンコは  
一味違うね

はあ  
名雪のオマンコ  
キツキツでチンポ  
喰い干切れそうだ!



大丈夫  
痛いのは最初  
だけだから



やあ...せ...先輩の  
オチンチンが  
私の中激しく  
出し入れして

ひいっ...  
先輩の熱くて  
硬いのが奥まで  
突き刺さってるのが



彼氏も可愛そ〜♡

あ…あぁっ…  
喘ぎ…

彼女の処女マンコを  
味わうことが  
できないなんてね♡

オマンコも大分  
こなれてきたし

ゆ…祐一の事は  
言わないで…

やっ…ま…  
まだっ…

もっ少し  
激し〜♡♡♡

グッ

ズズズ

ズズズ

ズズズ

このまま  
俺専用のチンポ穴に  
作り変えてやるよ♡

そ…そんなの  
うめっ

ああ…お…  
オチンチンそんな  
中でへりんへりん  
動かされたらぁ

こうやって  
チンポでグリグリ  
してやるから  
名雪も  
俺のチンポの形を  
覚えるんだ♡

ダメ…私の中…  
先輩の形に  
拡がっちゃっ

あ…  
そ…それ  
うめっ

ズズ…  
グリグリ  
しないれえ

ピクッ

ピクッ

ピクッ

ピクッ

ピクッ



ほらほら、  
チンポが名雪の子宮  
ズンズンしてるの  
わかるだろ♥

ぞ...ぞんが  
コト♥

んんんん  
気持ちよくなつて  
きたんじゃないかな？

んんん  
いいおまんこはなん  
声が出てるか♥

ひいひい  
いいいま  
クリらめえ♥

あ  
あ  
あ

あ  
あ

ひいひい  
いいいま  
クリらめえ♥

やっ！  
さ...さっきまで  
痛いだけだったのに...

お...奥付かれる度下...  
身体から熱く  
痺れてきちゃって♥

おっ！  
奥突き上げると  
オマンコが癒しちゃう！  
チンポ暖い締めちゃうね♥

いいね  
このまま名雪の  
大好きなトコロ  
いっぱい見つけて  
あげる♥

ひいひい  
ぞ...ぞん  
ズンズンらめえ♥

は...恥ずかしい声  
出ちゃって♥



どう？  
この浅い所  
カリでゴリゴリ  
するのいいだろ

♡♡♡  
♡♡♡  
♡♡♡

♡♡♡  
♡♡♡  
♡♡♡

それとも…  
子宮の上の方を  
抉ったほうが  
気持ちいいかな♡



だ…ダメ♡  
そんな中探るように  
オチンチン動かさ  
ないね♡

いやっ♡わ…私の  
身体のエッチな場所  
先輩に暴かれちゃっ♡

さっきまで  
処女だったのにもう  
こんなにはしたくない声  
上げちゃって

やっぱり名前は  
いやらしい淫乱女  
だったみたいだな

彼氏以外の  
男のチンポで  
無理やり犯されて  
喜んでいるの？

わ…私…  
そんな女じゃ

わ…私…  
そんな女じゃ

わ…私…  
そんな女じゃ

ら…らめ♡  
恥ずかしい声  
抑えられない

先輩のオチンチン  
気持ちいいの♡





はあ♥  
こ…こんなキツマンに  
チンポ扱かれたら

さ…最後は  
このまま中に  
出すからなっ♥

名雪の処女  
マン」に

初めての  
種付けして  
やるぜ♥

そ…そんなの  
だめ♥

それだけは  
許してえ…

大丈夫♥  
そんなに簡単に  
出来ないって

いやっ  
先輩のオチンチンが  
膨らんでっ…

はあ♥イクぞっ♥  
名雪の子宮に  
ザーメンマーキング  
するからな♥

ひいつ♥  
そ…そんなに子宮  
グリグリされたら  
何も考えられなく  
なっちゃうっ♥

名雪も両足で  
俺の身体がっちり  
固めちゃって

まるで俺の赤ちゃんが  
欲しいのっておねだり  
してるみたいだぜ♥

ああん♥嫌なのに…  
気持ち良すぎて身体が  
言う事聞いてくれない♥

た…助けて…  
祐一…このままじゃ  
私…先輩に種付け  
されちゃうっ♥





い...ぞ...  
名雪...

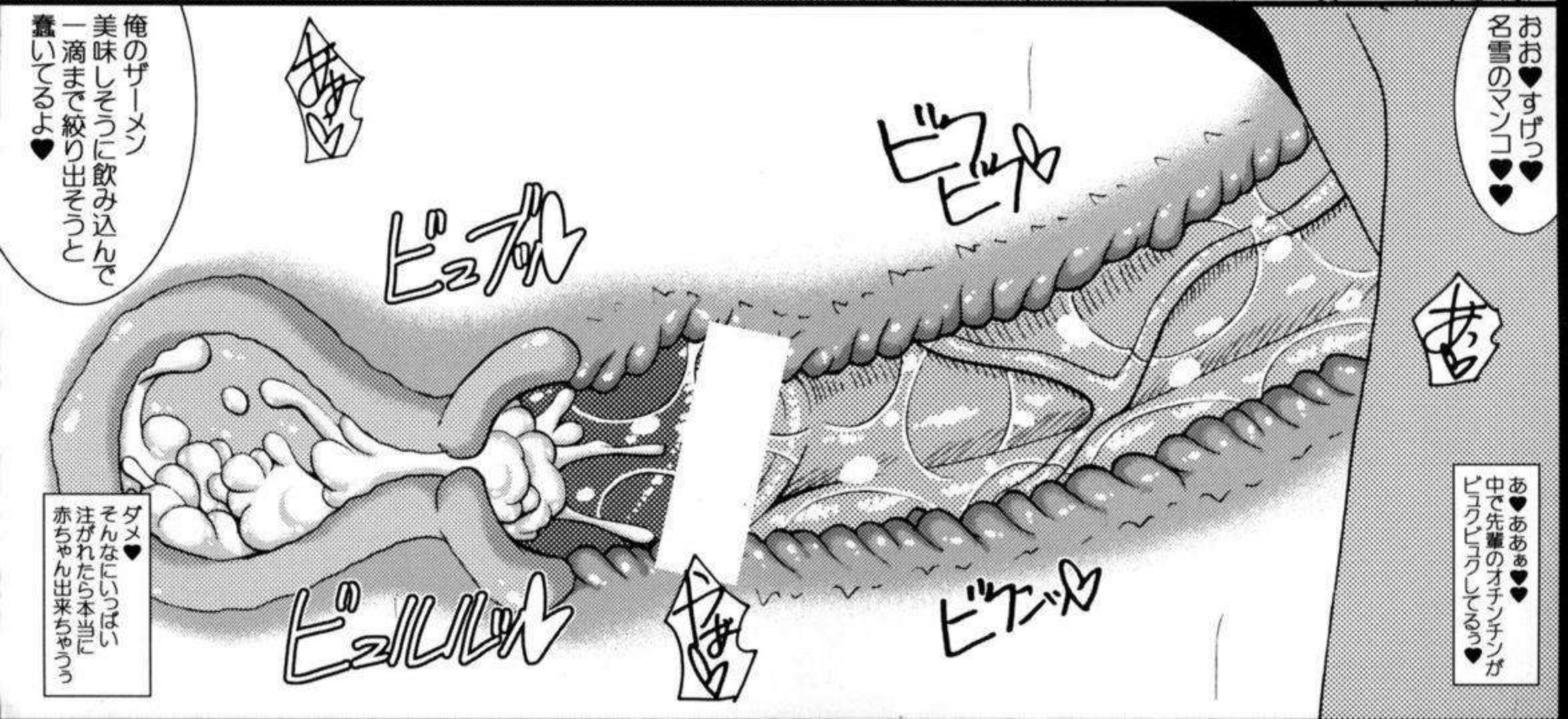
ガッガッ

ドドド

ドドド

い...嫌あつ  
で...出てあつ  
先輩の熱いのが  
私の中にい...

あ...ああつ  
い...イッつ  
私もイッちゃうつ



おお...すげつ  
名雪のマン...

あ...ああつ  
中で先輩のオチンチンが  
ビュッビュッしてるつ

俺のザーメン  
美味しそうに飲み込んで  
一滴まで絞り出そうと  
蠢いてるよ

ダメ...  
そんなにいっぱい  
注がれたら本当に  
赤ちゃん出来ちゃうつ

ビュッ

ビュッ

ビュッ

ビュッ



ふふふ♥  
名雪の処女  
マン「」

俺のザーメンで  
マーキング  
完了っよ

初めてのセックスで  
それも彼氏以外の男に  
中出しされてイっちゃっ  
なんて

名雪は本当に  
イケナイ女の子  
だな♥

ああ♥  
先輩の精液が  
中から溢れて

祐一…  
私…汚され  
ちやつたあ…

それは  
先輩が♥

まだまだ  
へばるには  
早いぜ

名雪には俺の  
チンポミルクの味も  
しっかり覚えて  
もらわないとな♥

も…もう  
ゆる…

あ…  
いや…

おあ  
おあ  
おあ

そ…そんな  
いきなり奥っ♥

いきなり  
奥までなんて  
らめっ♥



今入れただけで  
イッたね♥

この格好だと  
さつきと違う所が  
擦れて気持ちいいだろ♥

ひんっ♥  
ら…らめっ♥

あまごき♥  
「…」だぞ  
胸の…の…

自分から  
お尻振っちゃって…  
すっかり俺のチンポの  
魔だわ♥

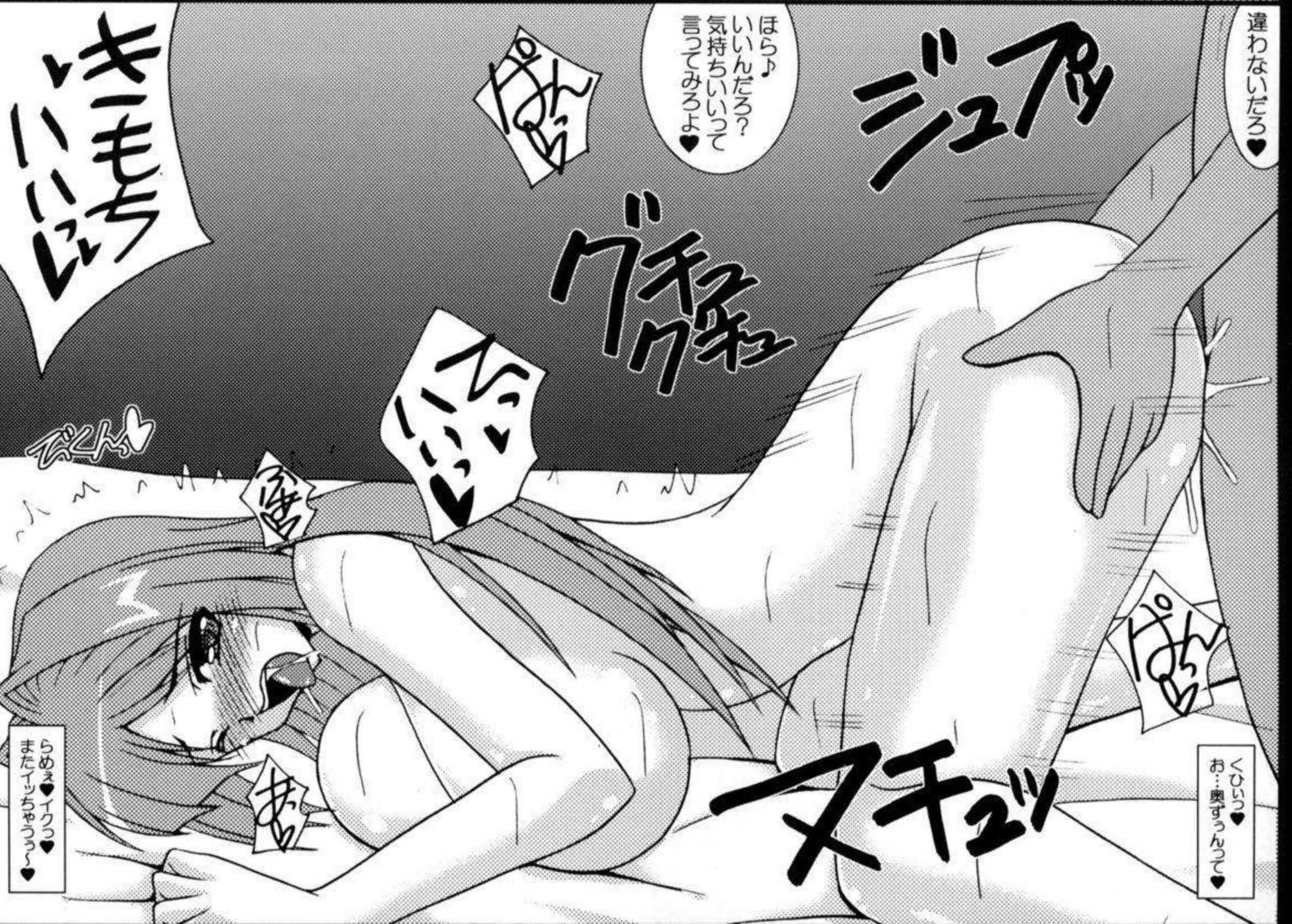


やあ…  
イッたばかりの中  
そんなにアツアツ  
しないえ♥

こ…こんな  
恥ずかしい格好で  
犯されてるのに…  
お尻止まらないのぉ♥

変わらないだろ♥

ほら、  
いいんだろ？  
気持ちいいって  
言ってみるよ♥



んっ♥  
お…奥すっかりして♥

らめ♥イクっ♥  
まだイッちやうっ♥





ああ♡  
言っちゃったあ♡  
エッチな言葉  
叫んじゃったあ♡

ダメ私!  
先輩のオチンポに  
逆らえない

あ♡あ♡♡  
お:奥ばかりズッスッ  
されたらあ♡

ひいつ...  
そ...お♡

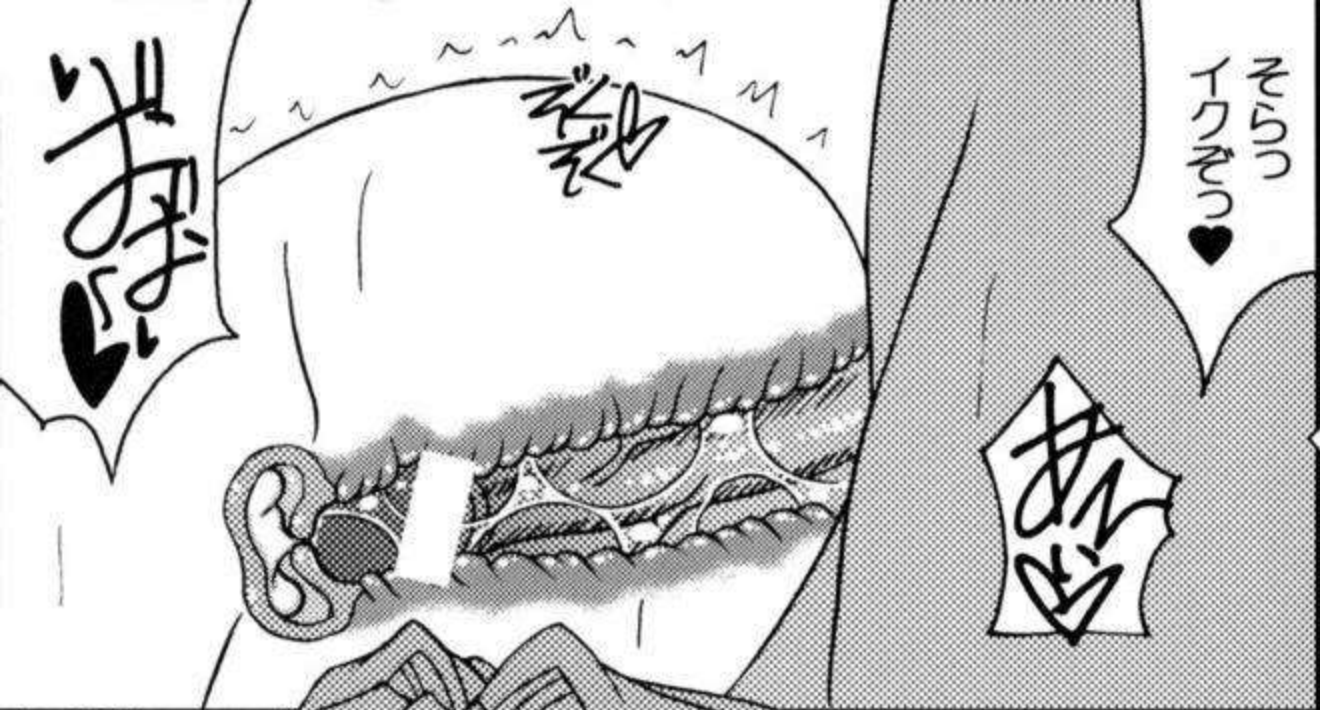
はっ♡  
オマンコ♡♡  
もっ♡き♡  
もっ♡オマンコ♡  
突いて♡

そんなにおまんこが  
いいの♡

ああん♡  
エッチな言葉叫ぶの  
気持ちいい♡

だめ♡私!先輩に  
どんどんエッチな  
女の子にされちゃう♡





そろっ  
イクぞっ♡



せ...先輩♡  
私...もっ♡



はっ♡

ト  
ワ

あははは♡  
VN/VNSR♡  
#1J56VN♡

はっ♡あはは♡  
いっ♡イクっ♡  
中出しおたくイクっ♡

あははは♡



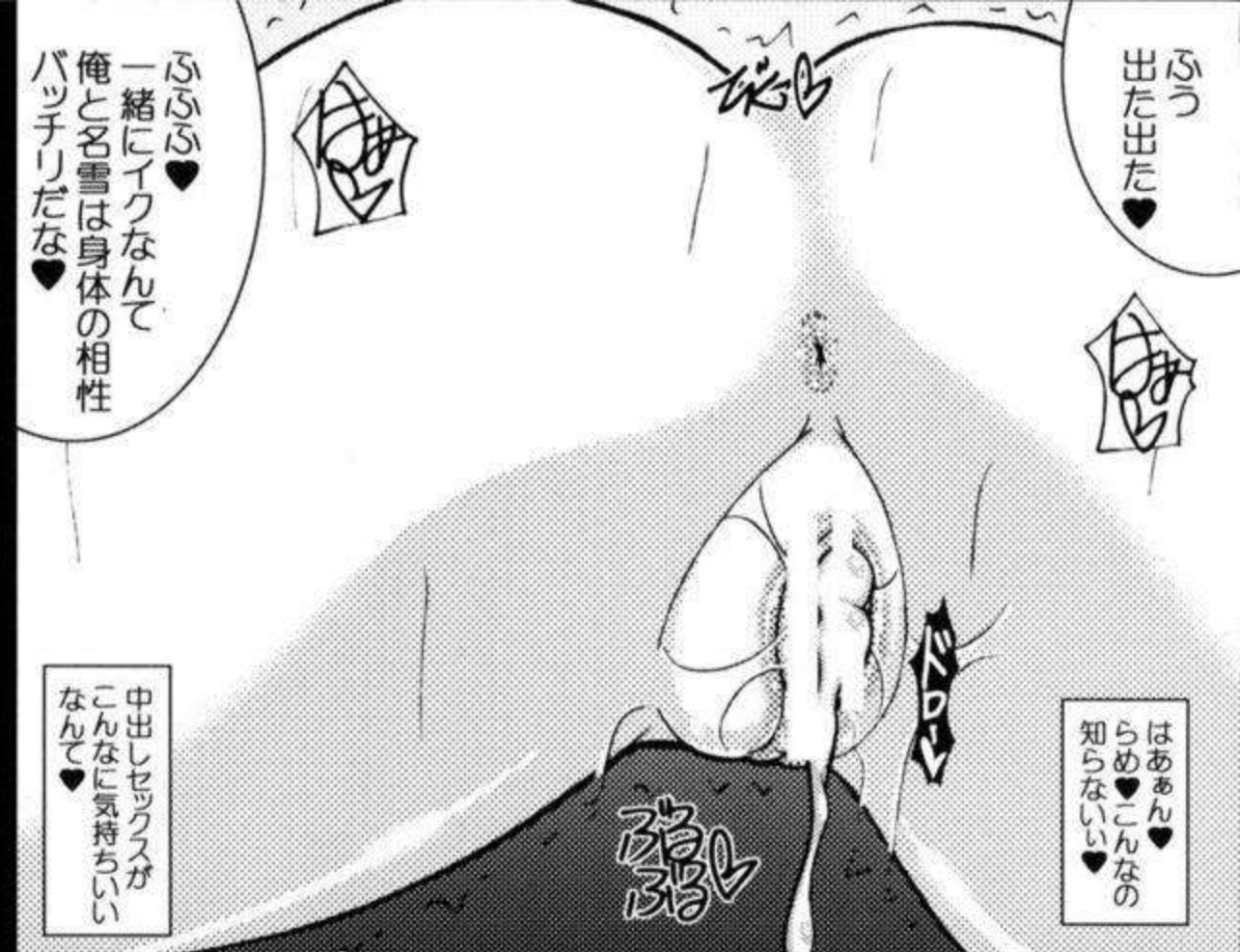


俺のチンポで  
徹底的に  
寝かせてやるよ♥

さあ♪  
今の感覚を  
忘れないように

ああ♥  
こゝれ以上  
されたらあゝ

私い♥



ふう  
出た出た♥

ふふふ♥  
一緒にイクなんて  
俺と名雪は身体の相性  
バッチリだな♥

中出しセックスが  
こんなに気持ちいい  
なんて♥

はああん♥  
らめ♥こんなの  
知らない♥



その後は…  
夜が明けるまで  
先輩の逞しいチンポで  
貴かれ続けました！

破瓜の痛みはすでに消え…  
私は先輩の与えてくれる  
肉の愉悅に酔いしれました





い...言わない...え

あんな

ひひひ  
さっきまで処女  
だったのに  
すっかり雌の顔を  
するようになったな



あんな

どう?  
この体位だと  
チンポが奥まで届いて  
気持ちいいだろ

せ...先輩のチンポが  
オマンコ押し上げて  
すっく気持いいのよ



うわっ

そ...  
さんなの...

いいせ  
このまま名譽を  
俺のチンポの虜に  
してやるぜ



らめっ  
私...身体だけじゃなく  
心まで濡ろけちゃうっ

うわっ

はあん  
こんなエッチな  
キスしながら  
奥スズンされたらあ



やあ  
舌絡めて唾液  
曝らないれえ

ああん  
先輩の舌が  
入ってきて





ダメだろ名譽  
自分だけ先に  
イクなんて

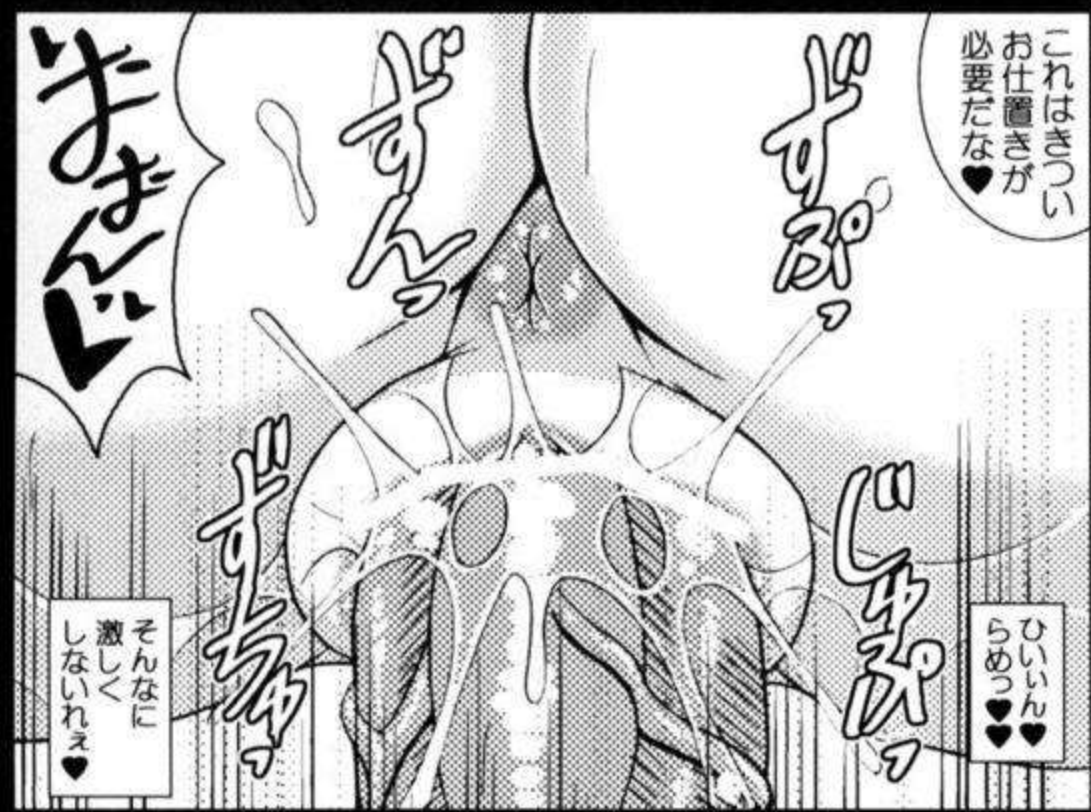
ああん♡  
ら...らうて...

あ...あ  
イ...イ...はははの  
オ...オ...ン...ン...  
し...し...れ...れ...



ああん♡  
キスしながら子宮を  
突かれるのがこんな  
気持ちいいなんて

だめ♡イク♡  
私...また  
イ...イ...ち...ち...  
♡♡♡



これはきつい  
お仕置きが  
必要だな♡

ま...ま...ん...ん...  
ずんずん

そんなに  
激しく  
しないでえ♡

ひいん♡  
らめっ♡  
♡♡♡



いいぜ♡  
ダメになつて俺に  
濡れちゃえよ

あっ♡やあ♡  
私♡私♡  
私♡私♡  
♡♡♡

私♡私♡  
私♡私♡  
♡♡♡



女の子はいくらでも  
イけるんだから  
好きなだけイクて  
いいんだぜ♡

なんてね♡

んんん♡  
イクの♡  
んんん♡

んんん♡  
んんん♡  
♡♡♡

んんん♡

グググ

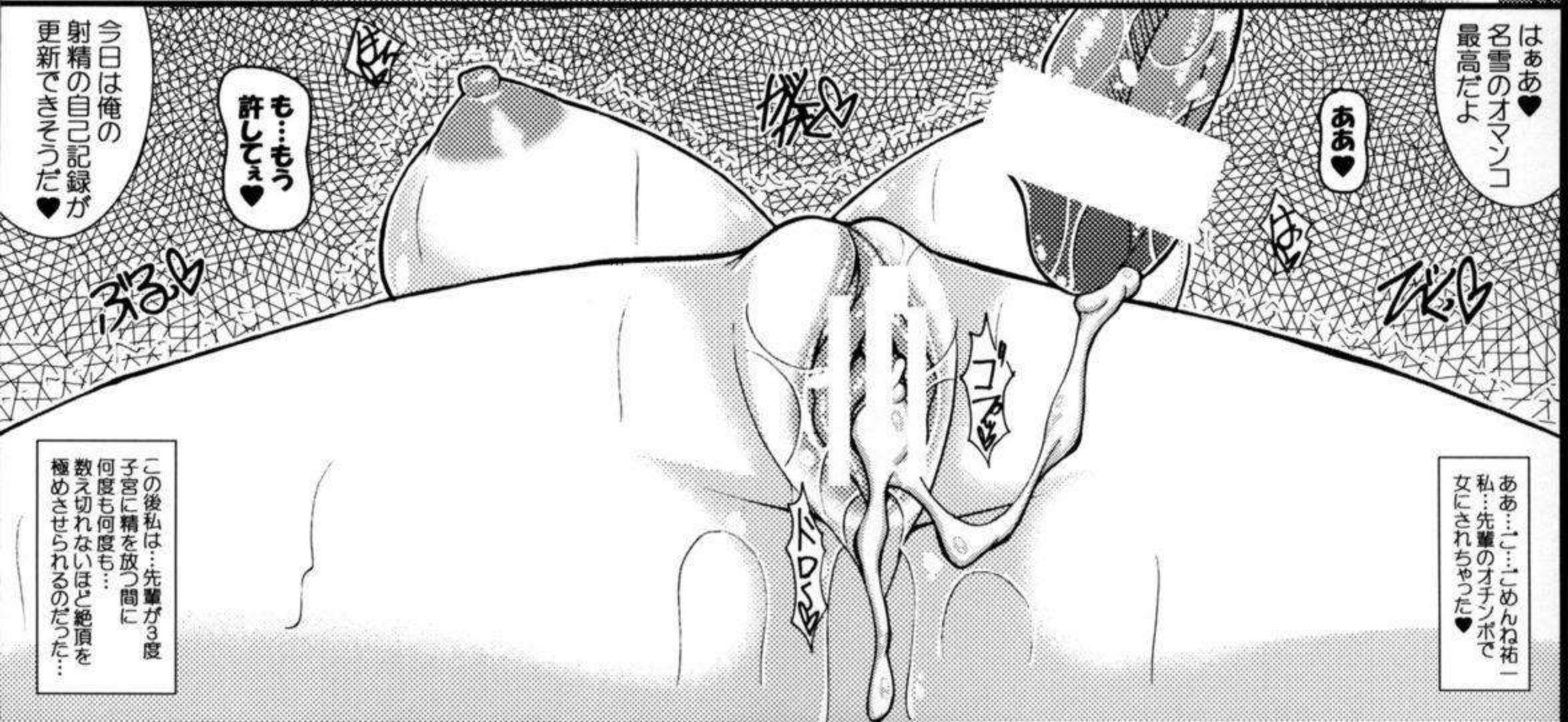
グググ





私の媚肉は狂おしい程の  
絶頂に溺れながら  
先輩の子種を一滴残らず  
搾り取ろうと妖しく  
蠢いていた...

先輩の射精と同時に  
目の前で真っ白な閃光が走り...  
この日最大の絶頂が私を  
天国へと押し上げていく...



ああ♡  
名雪のオマンコ  
最高だよ

今日は俺の  
射精の自己記録が  
更新できそつた♡

も...まっ ♡  
許さる♡

ああ...♡...ごめんね祐一  
私...先輩のオチンポで  
女にされちゃった♡

この後は...先輩が3度  
子宮に精を放つ間に  
何度も何度も...  
数え切れないほど絶頂を  
極めさせられるのだった...





が干や...

おっ



お疲れさん

で、首尾は  
どうよ?

バッチリよ

^^^  
♡



名雪の初めてを  
彼氏の代わりに  
美味しく頂いて  
やったよ♡

で、そっちは  
どうだったんだ?

もちろん  
香里には俺のチンポの  
味をたっぷりと教えて  
やったよ♡



しかし  
彼氏の方は  
ともかく...

これからお前の  
おもちゃにされる  
名雪ちゃんには  
同情するよ

おいおい  
お前だつて人の事  
言えないだろ

まあ...この旅行中に  
俺のチンポをたっぷり  
ぶち込んで

俺無しじゃ  
生きていけない  
身体にして  
やらないとな♡



うんて

せんぱい♡



ふふふ♡  
明日から  
楽しみだな



次回予告…?

「さあ、三火の目の前にあるチンポは誰のチンポかな♥」

「はあん♥この本まで我慢汁の味は承友先輩のです♥」

「あめん♥嬉しいわ…」  
「GIGAカスのエッチな味は皆野先輩のオチンポよ♥」



「ほじろ言♥画面の前の彼氏に言う事があるんだろ♥」

「あめん♥私あなたが一生懸命勉強してる時に…」

「お口もオマンコもお尻の穴も初めてを全部先輩のオチンポに挿けちゃった♥」

「あめん♥先輩い♡ちゃんと言つ通り♡したんだから♡可愛い♡」

先輩のチンポミルク♡  
名雪のアナル♡  
先輩専用のサメメハゲ♡  
排泄して♡



はあん♡  
チンポ♡

アナル♡  
チンポ♡

チンポ♡  
チンポ♡

チンポ♡  
チンポ♡



皆さんこんにちは和泉弥生です。

これが出ているという事は2012年も無事に終わりマヤの予言も無事回避されたみたいですね…次は何年人類滅亡説が出るでしょうか w

今回は Kanon から名雪寝取られ本をお送りいたします。ちょうど去年舞・佐祐理さんの寝取られ本を出したときに「哀鍵」とタイトルにしましたがこれが結構お気に入りだったので今回も使わせてもらいました。と、言う事で前の話とは全くの別のお話になります。key系の寝取られモノの時はこのタイトルで行こうかなあとかも考えています。

…舞と佐祐理さんのお話も追々描いていこうと思っておりますのでしばしお待ちくださいませ。

で、今回は名雪本ですが、前回と同様に導入部に結構ページを割いてしまったのでまた最後まで描くことが出来ませんでした…その後は色々ネチネチと続けるはずだったんですが…

と、言う事でこれも続きを追々描いていこうと思っています…なんかこうやって色々溜まっていくんデスネ…

で、ヤヨイの近況ですが、秋アニメはジョジョと中二の凸守を愛でながらとリトバスで動くクドとはるちんを楽しんでおります。ただ…11月にBDレコーダーがぶっ壊れて新しく買い換えたので後で見ようと思っていた奴が全部消えてしまったのが痛いです( ;ω ; )プワッ

で、今後の予定ですが来年もサングリとか COMIC1とか主要な即売会に参加しつつ貯まっている話やそのつどはまったモノで色々描いて行きたいと思っています。

最後になりますが、8月から DLsite さんのところで過去作品のダウンロード販売を始めました。追々作品を追加していく予定なので興味のある方はご利用くださいませ。

それでは今回はこの辺で。2013年が皆様にとって良い年になりますように。

## 哀鍵 奪われた幼馴染

発行

紀霊なお姉さん

発行日

2012年12月31日

印刷

PICO

連絡先

izumiyayoi@nifty.com

Web

<http://homepage1.nifty.com/~kirei>

※無断掲載・転載禁止



春、受験に失敗した俺は  
長い長い浪人生活を送る事になった…

一足先に大学生になった名雪の為に  
俺は全ての誘惑を断ち切って勉強に励んだ

そう…全ては俺を待っていてくれる  
彼女の為に…

でも…俺は知らなかった…

夏の海で彼女が他の男の肉便器に  
調教されていた事を…



Kanon Fan Book  
Presented By  
紀霊なお姉さん